

克己自問

南アルプス市立甲西中学校

古市場150

TEL.282-1052

発行責任者 長澤 光

平成26年10月30日 No.11

強歩大会無事終了

ー地域・保護者のみなさんのご協力に感謝！！ー

10月25日(土)に第58回甲西中学校強歩大会が無事終了しました。地域・保護者のみなさん200名以上の協力と多くの方の応援をいただきました。私も少しコースを巡回しましたが、ポイント、ポイントに保護者の方の応援があり、ランナーもきっと心強く感じたことでしょう。

開会式で私は次のような話をしました。

【甲西中学校の目標の「克己自問」の克己、己に克という意味です。人間、何かしようとするとき必ず「頑張ろうとする自分」と「もうやめてしまえという自分」が現れます。どちらが強いかわかだと思います。強歩大会速いに越したことはないけれど、ぜひ、一人一人が個人の目標を達成するために頑張ってもらいたい。】



〈さあ スタート!〉



〈長い上り坂〉



〈懸腰山を下ってきました〉

今年は、全体として非常にスムーズに進んだようでした。11:40頃には最終ランナーがゴールインしました。一人一人が自分の目標に向かって頑張ったからだと思います。今日の頑張りを明日からの生活に生かしてほしいと思います。

キャン ユー スピーク 甲州弁

10月28日に地域ふれあい道徳を実施しました。

後半の講演会には「キャン ユー スピーク 甲州弁」でおなじみの五緒川津平太(ごっちょがわ つっぺいた)さんをお招きして甲州弁についての話を聞きました。

今年は「花子とアン」もあり、甲州弁が脚光を浴びています。私自身甲州弁を結構使う方なので、個人的には本当にうれしい気持ちです。

生徒や保護者のみなさんも、五緒川さんの話を笑いながら聞いていました。生徒のみなさんも大人が使っているのを聞いて、少しは知っているんだなと思いました。道徳の扱う項目の中に「郷土愛」という項目があります。道徳では、徳島堰の話などが扱われますが、甲州弁を学び・知ることでも地域を理解することであり、広い意味で「郷土愛」につながると思います。

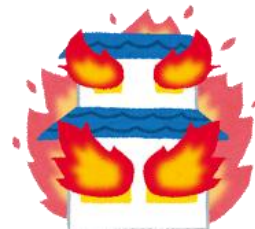
ぜひ、残して欲しいと思います。



予告なしの避難訓練を行いました！

10月21日、中間テストの2日目の午後に「予告なしの避難訓練」を行いました。5校時が終わって5分くらいしてから訓練で生徒は、掃除場所に向かっていたり、掃除を始めていたり時間帯でした。今回は、「給食センターからの火災」を想定して実施しました。

このような設定での避難訓練は初めての経験だったようでした。しかし、予告しての訓練より速く・スムーズに非難ができたのではないかと思います。事後アンケートの結果を少し紹介したいと思います。



- ・放送が聞き取れにくかったが、静かに聞くよう気を付けた。
- ・口や鼻をふさいで避難した。・みんなに声をかけ最後に避難した。
- ・自分の身は自分で守り冷静に避難した。 など

生徒のみなさんはよく考え行動できたと思います。しかし、課題もいくつかありました。また、地震では避難の仕方も変わります。いろいろな場合を想定しての行動がとれるよう、学習を重ねていきたいと思っています。

ここで、3.11 のとき「釜石の奇跡」（釜石の子どもたちの 99.8%が生きのびた事実）と呼ばれた釜石の防災教育を指導してこられた片田敏孝先生が、提唱する避難の三原則を紹介します。

○「想定にとらわれるな」 ○「最善を尽くせ」 ○「率先避難者たれ」 です。